

ヴィテスコ・テクノロジーズとローム、 SiCの長期供給パートナーシップを締結

プレスリリース

問い合わせ先
ヴィテスコ・テクノロジーズ・ジャパン (株)
コミュニケーションズ
VT_JapanPR@vitesco.com

- ＞ パートナーシップによりエネルギー効率の高い炭化ケイ素 (SiC) パワー半導体のキャパシティを確保
- ＞ 2024 年から 2030 年にかけて、1300 億円以上の取引を予定
- ＞ 2020 年に締結した炭化ケイ素を使ったチップの開発パートナーシップがベース
- ＞ 早くも 2024 年に大手2社向けに SiC パワーエレクトロニクスの最初の量産を開始
- ＞ SiC チップは高効率な電動走行と急速充電を同時にサポート

こちらは現地時間 2023 年 6 月 19 日にドイツ・レーゲンスブルグおよび、ウィリッヒで発行されたプレスリリースの抄訳です。英文の原文との間で解釈に相違が生じた際には原文が優先します。

最新のドライブ技術や電動化ソリューションの国際的な大手メーカーであるヴィテスコ・テクノロジーズと、SiC (炭化ケイ素) パワーデバイスのリーディングカンパニーであるローム株式会社は、SiC パワーデバイスに関する長期供給パートナーシップ契約を締結しました。その取引額は2024年から2030年までの期間で1300億円以上となります。これは、両社が2020年に締結した「電気自動車向けパワーエレクトロニクスにおける開発パートナーシップ」に基づくものです。同パートナーシップでは緊密な技術連携を行い、電気自動車に最適なSiCパワーデバイス及びSiC搭載インバーターの開発協議を行ってきました。ヴィテスコ・テクノロジーズは、共同開発の最初の成果として、ローム (株) のSiCチップを搭載した先進的なインバーターの供給を、早くも2024年から開始する予定で、既に大手2社の電気自動車への採用が決まっています。これは当初目標のスケジュールを前倒しするものとなります。

SiCパワーデバイスは、電気自動車のインバーター開発において非常に重要なアイテムであり、より高効率なパワーエレクトロニクスの設計を可能にします。中でもSiCチップは、高電圧対応が求められ、電気エネルギーの有効活用による航続距離伸長やバッテリーサイズ削減などが必要な電気自動車にとって、重要なキーテクノロジーです。今回の長期供給パートナーシップにより、ヴィテスコ・テクノロジーズは、電気自動車の開発において戦略的かつ重要なアイテムであるSiCチップのキャパシティを確保することとなります。両社は、引き続き連携を深め、SiCを通じて電気自動車の効率化と急速充電をサポートしていきます。

ヴィテスコ・テクノロジーズの CEOであるアンドレアス・ヴォルフ (Andreas Wolf) は「ローム (株) との供給パートナーシップ契約は、今後、ヴィテスコ・テクノロジーズのSiC生産能力を確保するための重要な基盤となります。

私たちは、これまでの開発協力で非常に良い経験を積んできました。この協力を継続するだけでなく、さらに強化していきたいと考えています。」と述べました。

ローム株式会社 取締役 常務執行役員 CFOである伊野和英（博士）氏は「高成長を続ける電気自動車市場において、SiCパワーデバイスは高効率化を実現する重要な技術であり、ローム(株)はSiC市場で業界をリードする開発、製造体制を持っています。さらなる市場浸透に向け、今回、重要な戦略的パートナーであるヴィテスコ・テクノロジーズとさらに深いビジネスの提携関係を築けたことで、市場シェア30%以上獲得も期待できると考えています。」と述べています。

プレスリリース

問い合わせ先
ヴィテスコ・テクノロジーズ・ジャパン(株)
コミュニケーションズ
VT_JapanPR@vitesco.com

小さな部品がもたらす大きな効果

SiCは、絶縁破壊電界強度が従来のSi(シリコン)の10倍、バンドギャップがSiの3倍であり、放熱特性も勝ることから、電力損失の大幅な低減、機器の小型化、高電圧・高温環境下での安定駆動に優れています。

これらの特徴により、SiCパワーデバイスを使用したパワーエレクトロニクスは、従来のSiに比べて電力変換時の損失を低減することができます。特に800Vのような高電圧では、SiCインバーターはSiモデルよりもさらに高効率です。電気自動車の充電用途では、高圧であれば満充電にかかる時間が少なくすむため、既に世界的に需要が拡大しています。また、電気自動車バッテリーの電気エネルギーをより有効に活用できることから、電気自動車の航続距離伸長や、バッテリーサイズ削減に貢献することが可能となります。

ヴィテスコ・テクノロジーズは、持続可能なモビリティ向けの最先端ドライブシステムを開発・製造する世界有数のメーカーです。電気、ハイブリッド、内燃駆動システムのためのインテリジェントなシステムソリューションと部品の提供により、環境に優しく、高効率で、手の届くモビリティの実現に貢献します。製品ポートフォリオには、電気駆動装置、電子制御装置、センサ、アクチュエータ、排ガス処理用ソリューションが含まれます。また、ヴィテスコ・テクノロジーズの2022年の売上高は約90億7000万ユーロであり、世界50拠点で従業員数は約38,000人です。ドイツのレーゲンスブルクに本社を置いています。

ローム株式会社は、1958年設立の半導体・電子部品メーカーです。自動車・産業機器のほか、民生・通信など多様な市場に対し、グローバルに展開している開発・営業ネットワークを通じて、品質と信頼性に優れたLSIやディスクリート、電子部品を供給しています。得意とするパワーとアナログ分野では、SiCをはじめとするパワーデバイスやそれらの性能を最大限に発揮するための駆動IC、またトランジスタ、ダイオード、抵抗器等の周辺部品を含め、システム全体を最適化するソリューション提案を強みとしています。

詳細については、ロームのウェブサイト(<https://www.rohm.co.jp/>)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

ヴィテスコ・テクノロジーズ・ジャパン株式会社
コミュニケーションズ
VT_JapanPR@vitesco.com

ローム株式会社
広報室
press@rohm.co.jp



プレス向けポータル

<https://www.vitesco-technologies.com/en-us/press-events/press>

投資家向けポータル

<https://ir.vitesco-technologies.com>

ソーシャルメディア



www.vitesco-technologies.com



www.linkedin.com/company/vitesco-technologies



www.twitter.com/VitescoT



www.facebook.com/VitescoTechnologies



www.instagram.com/vitesco_technologies



www.youtube.com/channel/UCOb0kyjOX9HDiuE1vrl7peQ



www.vitesco-technologies.com/en/WeChat

プレスリリース

問い合わせ先

ヴィテスコ・テクノロジーズ・ジャパン(株)

コミュニケーションズ

VT_JapanPR@vitesco.com